



6-7 谷山地区

(1) 地区の概要

◆地区の状況

谷山地区は、本市の副都心の核として位置づけられている谷山駅周辺の永田川、和田川等下流域沿岸の平坦地、それらを囲む丘陵地、内陸の山間地、臨海部の埋立造成地及び自然海岸から構成されています。



◆地区の人口

地区の人口は、2005年国勢調査において約7万5千人で、2000年から2.0%増加しており、今なお土地区画整理等の影響によって人口増加の可能性がります。

高齢化率は15.2%と全市のなかで最も低く、若い世代の多い地区です。

(2) 緑に関する現況と課題

◆地区の特性

西部の錫山、烏帽子岳等の山地、丘陵斜面の山林、平川の自然海岸など、本市にとって重要な一団の自然環境が多く残されています。

また、鉄道の高架化を含めて谷山駅周辺の交通結節機能の強化を行う「谷山駅周辺地区土地区画整理事業」等、様々なプロジェクトが進められようとしています。

◆緑の現況

谷山地区の都市公園は64箇所あり、一人当たりの公園面積14.0㎡で、本市の平均よりも高い状況にあり、主な公園には、慈眼寺公園、平川動物公園、錦江湾公園などがあります。

本地区の緑被率は65.2%で、本市のなかでは高い状況にあり緑に恵まれています。

地域制緑地では、慈眼寺風致地区、市街地内を流れる永田川、住宅団地周辺の斜面緑地、錫山や権現ヶ尾の一団の山林自然環境などがあります。

◆緑の課題

谷山駅周辺地区は本市の副都心の核として位置付けられているものの、都市基盤が未整備で、副都心の核としての再整備や活性化が必要となっています。このため谷山駅周辺地区土地区画整理事業が進められており、副都心の核としての緑を創出していく必要があります。

また、本地区には、慈眼寺公園、平川動物公園、錦江湾公園などの広域的な公園を有しており、公園機能の充実を図っていくことが望まれています。

さらに、本地区には権現ヶ尾から烏帽子岳にいたる広大な自然山林や平川海岸、永田川などの豊かな自然環境に恵まれ、その中で自然と調和した農村集落が分布しており、これらを保全、活用していくことが求められています。



● 谷山地区の緑のまちづくりの資源と問題点等の分布図

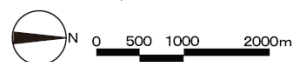


◆地域の資源

自然	<ul style="list-style-type: none"> ① 錫山や権現ヶ尾の一団で極めて豊かな山林自然環境 ② 市街地近郊から錫山へとつづく山林自然環境に親しめる錫山自然遊歩道 ③ 平川町から錫山、下福元町へかけての山林自然環境と一体となった農村集落環境 ④ 山林自然環境に親しめる烏帽子岳自然遊歩道 ⑤ 集落地外縁のグリーンベルトを形成する斜面緑地 ⑥ 平川に残る貴重な自然海岸 ⑦ 慈眼寺団地などの住宅団地周辺の一団の斜面緑地 ⑧ 慈眼寺風致地区 ⑨ 市街地内を流れる永田川等の水辺環境
公園緑地	<ul style="list-style-type: none"> ⑩ 遊歩道が指定され緑豊かな慈眼寺公園 ⑪ 谷山緑地 ⑫ 眺望にすぐれ広場等の利用に適した錦江湾公園 ⑬ 動物とのふれあいを楽しめる平川動物公園 ⑭ 平川の整備された親水空間
公共的な施設等	<ul style="list-style-type: none"> ⑮ 谷山神社 ⑯ 地域のシンボルとして親しまれている谷山(千々輪城)跡 ⑰ 鹿兒島の古代からの歴史がたどれるふるさと考古歴史館 ⑱ 町中にあり気軽に訪れたい三宅美術館 ⑲ ささまざまな催しが行われる谷山サザンホール ⑳ 緑に囲まれた児玉美術館 ㉑ 鹿兒島国際大学
その他	<ul style="list-style-type: none"> ㉒ 市街地、錦江湾、桜島の優れた眺望点である 錦江ゴルフクラブ

凡例

	一団の山林自然環境
	斜面緑地
	公園等
	公共的な施設等
	住宅団地
	住宅地
	田園集落地
	臨海工業・流通業務地
	商業地
	地区・地域界
	市街化区域





(3) 谷山地区の緑に関する方針

◆目標

かごしまの副都心の拠点地区としての

「いきいきとした活力を育む緑のまちづくり」

谷山地区は、高齢化率が最も低く、鉄道高架事業や谷山駅周辺地区土地区画整理事業などが進められており、活力のある地区です。本市の副都心の核である谷山市街地の再構築を中心として、緑のまちづくりを目指します。

◆施策・事業

②「自然環境資源を次世代へ継承」に関する施策

施策5 シンボル拠点となる緑地の保全

○慈眼寺公園周辺地区では丘陵の自然環境と桜島・錦江湾が調和し、眺望に優れており、この優れた景観の保全及び活用を図ります。

○錫山、烏帽子岳の自然遊歩道の活用や錫山地区周辺のレクリエーションの森の整備など自然環境の有効活用を図ります。

施策6 斜面緑地の保全

○本地区の慈眼寺風致地区周辺には斜面緑地がありますが、持続的な保全がなされていない緑であり、保全配慮地区として検討していきます。

施策7 自然海岸及びその背後の緑地の保全

○平川の自然海岸の保全や、親水性に配慮した環境整備を促進します。

③「鹿児島らしい公園緑地を目指して機能の充実」に関する施策

施策10 緑の拠点となる公園の再整備促進

○平川動物公園では、新しい展示方法の導入やバリアフリー化による利便性の向上など、魅力ある動物公園として計画的にリニューアルを推進します。

○平川動物公園、錦江湾公園と一体となったレクリエーションゾーンの形成を図ります。

④「身近な緑の育成・創出」に関する施策

施策12 身近な公園・広場の創出

○谷山駅周辺地区、谷山第二地区、谷山第三地区の土地区画整理事業に伴い、都市公園等の創出及び維持管理を推進します。

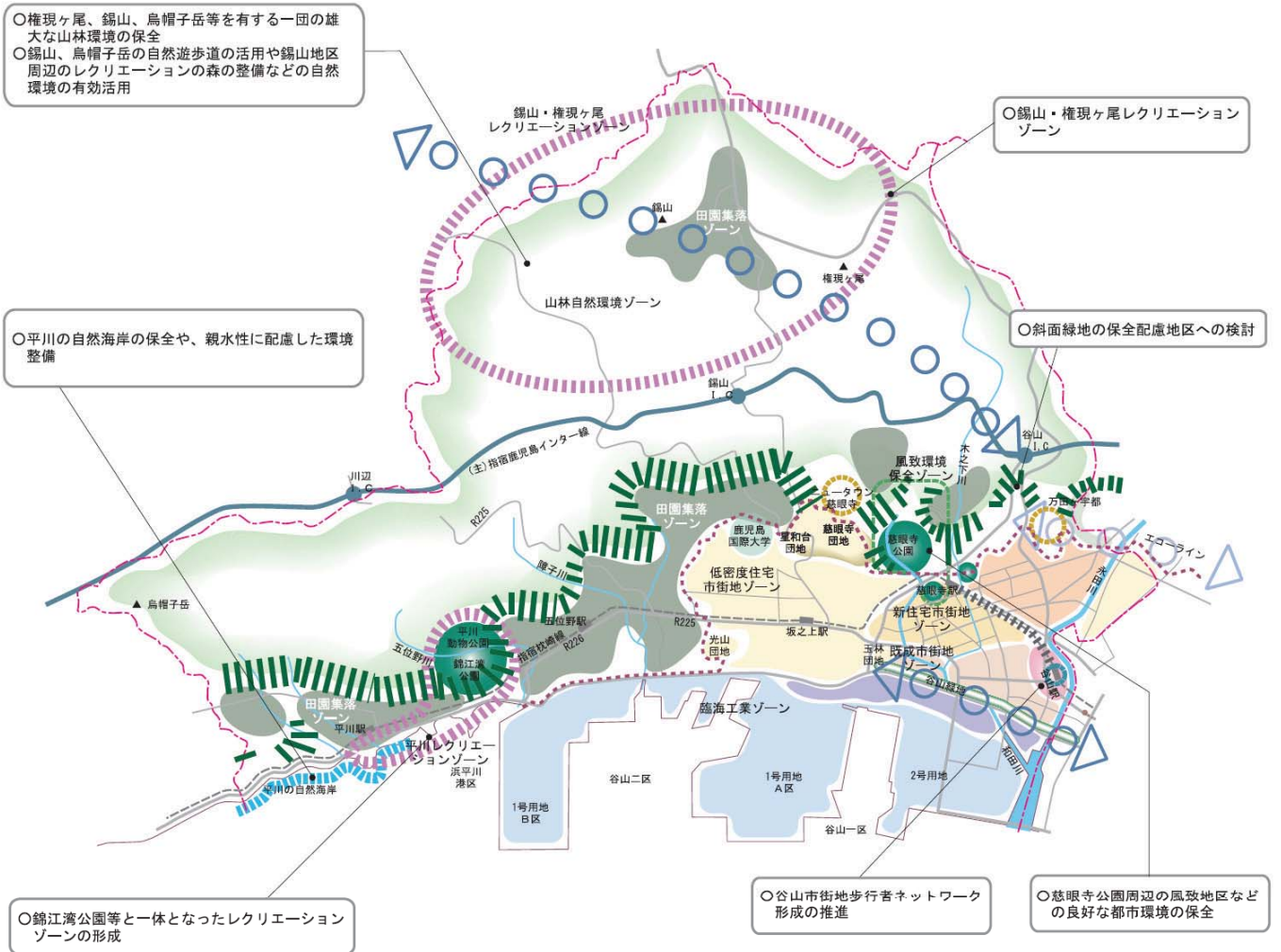
施策14 水と緑のネットワークづくり












○谷山駅周辺地区などの中心市街地では、魅力的な歩道、緑道、都市公園等のバリアフリーに配慮した人にやさしい歩行者ネットワークの形成を図ります。



● 谷山地区の緑の方針図

“かごしまの副都心の拠点地区としての「いきいきとした活力を育む緑のまちづくり」”



-  市町村界
-  地区界
-  都市計画区域界
-  用途地域界
-  公園・広場等
-  斜面緑地
-  緑化重点地区
-  地域高規格道路等の整備
-  歩行者ネットワーク
-  河川の改修等
-  保全配慮地区

